

国際芸術祭「あいち2025」

学校向け団体鑑賞プログラム 申し込みのご案内

世界各地の現代アートを紹介する国際芸術祭「あいち2025」を2025年9月13日(土)から11月30日(日)まで開催します。芸術祭の開催期間中には、児童・生徒を対象に下記のとおり「学校向け団体鑑賞プログラム」を実施します。校外学習や総合的学習、遠足、部活動など幅広くご活用ください。

《本プログラムの特徴》

- ✓ 国際芸術祭「あいち2025」では、「灰と薔薇のあいまに」をテーマに掲げ、人間と環境の複雑に絡み合った関係を、終末論でも、楽観論でもなく、そのあいまにある新たなモデルを、アートを通じて探求することをコンセプトとしており、作品を通して、社会や世界に向き合い、関わり合う機会とすることができます。
- ✓ 世界各地で活動するアーティストによる国際色豊かな芸術を鑑賞することで、様々な発想と表現に出会い、柔軟な思考力と表現力を育みます。
- ✓ 少人数グループでの対話を中心とした鑑賞（対話型鑑賞）を通して、自身が感じたことを言葉にする力や、相手の言葉を聴く力を育みます。

実施会場	愛知芸術文化センター [名古屋市東区東桜1-13-2] 愛知県陶磁美術館 [瀬戸市南山口町234番地]
受入期間	2025年9月30日(火)～11月28日(金)の期間中毎日 ただし、休館日及び11/22(土)、23(日)、24(月・振休)を除く
受入時間	愛知芸術文化センター ・午前10時～正午、午後1時30分～午後4時 愛知県陶磁美術館 ・午前10時～午後4時
鑑賞方法及び所要時間(目安) ※ガイダンス、移動時間等含む	①対話型鑑賞ツアー [90分] ②自由鑑賞 [90分] ③対話型鑑賞ツアー [90分] +土のアートプログラム [120分] ※ ④自由鑑賞 [90分] +土のアートプログラム [120分] ※ ※③④は愛知県陶磁美術館にて平日のみ実施します。
定員	愛知芸術文化センター 平日180人 土日祝日60人 愛知県陶磁美術館 100人 ※定員を超える場合は個別にお問い合わせください。
観覧料	無料(引率の教員等を含む) ※「土のアートプログラム」は実習室使用料及び材料費等が必要
申込期限	希望日の1か月前まで ※上記期限が難しい方は個別にお問い合わせください。
申込方法	申込フォームよりお申し込みください。 https://forms.gle/XgENmBTcmsGeWVRJ9 

■申し込みから当日までの流れ

(1) お申し込み

- ・受付完了後、原則、申込日より7営業日を目途に、メールにて連絡します。連絡がない場合は、お手数ですが事務局までお問合せください。

(2) 決定日のご連絡

- ・受付完了通知後、決定日及び下見・打合せの日程調整について連絡します。会場の状況により、参加日時を調整をさせていただくことがあります。

(3) 下見・打合せ

- ・会場の下見をしながら、当日の内容・人数・移動導線・鑑賞時間・集合場所・注意点などについて確認します。
- ・「土のアートプログラム」を選択された場合は、打合せにて相談の上、内容及び料金を決定します。

(4) 当日

- ・所要時間には、ガイダンス及び移動時間、荷物返却時間等を含みます。
- ・集合場所にて、ガイダンスを行った後、展示室へ移動します。
- ・大きな荷物、水筒、帽子等は、集合場所にまとめて置いておくことができます。ただし、施錠ができませんので、貴重品は携帯してください。
- ・午前は正午まで（愛知芸術文化センターのみ）、午後は4時までにプログラムを終了する必要があります。プログラム終了後は各自で自由に鑑賞可能です。

■鑑賞方法について

- ・「対話型鑑賞ツアー」では、15人程度のグループに分かれ、スタッフの進行により、グループ内で対話をしながら作品を鑑賞します。なお、各グループの鑑賞作品はスタッフが選ぶため、グループごとに異なる場合があります。また、すべての作品を鑑賞することはできません。
- ・「自由鑑賞」では、15人程度のグループごとにスタッフが付き添って鑑賞します。
- ・愛知県陶磁美術館における「対話型鑑賞ツアー」及び「自由鑑賞」では、常設展示室もご覧いただけます。

■「土のアートプログラム」について

- ・「土のアートプログラム」は、土や粘土に触れたり、作陶などを体験したりできるプログラムです。プログラムの内容は、相談の上、決定します。
- ・愛知県陶磁美術館にて、平日のみ開催します。
- ・プログラムは午後2時までに開始する必要があります。
- ・実習室使用料等は、当日、現地でお支払いください。

[一般的な一人当たりの利用料金（例：作陶体験（白土）の場合）]

	実習室使用料	材料費	焼成費	計
高校生以上	300円 (240円)	400円	300円	1,000円 (940円)
中学生以下	150円 (120円)	400円	300円	850円 (820円)

※（ ）内は20名以上の団体料金です。

※アートプログラムの内容によって、料金が異なります。

※付き添いの場合も、実習室使用料が必要です。

※焼成が必要な場合、焼き上がりまで1カ月かかります。完成した作品はお引き取りにお越しいただくか、前払いでの郵送になります。

■注意事項

- ・原則月曜日が休館日です。ただし、月曜日が祝日の場合は開館し、翌平日が休館日となります。

[休館予定日] 10月6日（月）、14日（火）、20日（月）、27日（月）

11月4日（火）、10日（月）、17日（月）

- ・展示室内での水分補給はできません。集合場所では、水及びお茶のみ可能です。
- ・展示室内ではボールペン、シャープペンシルの利用はできません。

■よくある質問

- ・大型バスの駐車場はありますか？

各会場に無料でご利用いただける大型バス用駐車場があります。

（愛知芸術文化センター：3台 愛知県陶磁美術館：9台）

- ・屋内で昼食を食べられる場所はありますか？

高校生以下の学校団体での利用の場合のみ、屋内に昼食場所をご用意できます。

（愛知芸術文化センター：20人程度 愛知県陶磁美術館：90人程度）

■問い合わせ先

国際芸術祭「あいち」組織委員会事務局

（県民文化局文化芸術課国際芸術祭推進室 事業第二グループ）

担当：丸本、蛭間、藪谷

住所：〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2 愛知芸術文化センター内

電話：052-971-0611（直通） FAX：052-971-6115

メール：triennale@pref.aichi.lg.jp web：https://aichitriennale.jp/

国際芸術祭「あいち2025」について

現代美術を基軸とし、舞台芸術なども併せた複合的な展開を行い、幅広い分野を横断する、国際色豊かな芸術を愛知県から発信する芸術祭です。

テーマ 灰と薔薇のあいまに
A Time Between Ashes and Roses

芸術監督 フール・アル・カシミ
Hoor Al Qasimi

（シャルジャ美術財団理事長兼ディレクター、国際ビエンナーレ協会（IBA）会長）

会期 2025年9月13日（土）～11月30日（日）〔79日間〕

主な会場 愛知芸術文化センター、愛知県陶磁美術館、瀬戸市のまちなか

主催 国際芸術祭「あいち」組織委員会

